校報　ねごろ

岩出市立根来小学校
学校だより No.8
令和２年７月22日
文責：柏木

来週から特別日課の授業が始まります

今年の梅雨は、全国各地に被害をもたらした集中豪雨や長時間雨が降り続くなど、本当によく雨が降る毎日です。天気予報を見てもなかなか傘のマークが消えません。幸い、湿度が高くむしむしとした日よりも、梅雨寒に近いのが今年の特徴のようです。しかし、これからが暑さ本番、体調管理に気をつけましょう。

新しい学習指導要領について

さて、1学期も残すところ約2週間となりました。今年は、学校教育にとって、約10年に一度の変革の年となっています。学校で学ぶ内容は、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の規準に則り実施しています。

今回の改訂に込められた願いは、これからの社会がどんなに変化しても予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。新しい「学習指導要領」には、そうした願いが込められています。

改訂に伴う主な変更点について概要をお知らせします。

１．資質・能力の三つの柱

これからの授業は「主体的・対話的で深い学び」の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を重視して授業を改善していきます。生きる力を育むために、各教科で「三つの資質・能力」をバランスよく育んでいきます。

①【知識及び技能】

「何を知っているか、何ができるか」という部分です。各教科で学ぶべき内容について、体系的に理解できていて、応用できる形で頭に入っていることが重視されます。

②【思考力・判断力・表現力等】

「知っていること・ できることをどう使うか」という部分です。問題を見つけた時に論理的に考えて解決まで導ける力や、仲間と協力しながら問題に取り組むための表現力などの獲得を目標とします。

③【学びに向かう力・人間性等】

「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」という部分です。多様性を理解して仲間と協力する力や、自分の感情をコントロールする力、優しさや思いやりなど豊かな人間性のベースとなる資質や力を伸ばすことに重点が置かれます。ここでいう人間性とは、ねばり強さ・自己調整力を指します。

通知表が変わります

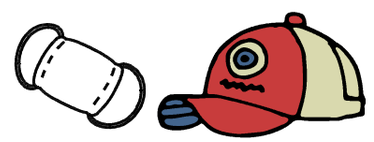
小学校学習指導要領の改訂ならびに全面実施により、本年度より通知表の様式が岩出市内で統一されます。大きく変更になったところは、各教科の観点が４観点から３観点（全教科「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）になったところです。

通知表は、学校における子どもの学習や行動のようすを家庭にお知らせし、学校と家庭が協力して子どもを伸ばしていくことに役立てていこうとするものです。また、子どものよい点を見出し、すくすくと伸びていけるようにするための一つの資料です。自分の得意なところはより伸ばし、苦手なところは克服できるように計画的に取り組んでいきましょう。

詳しくは、個人懇談会の前に「通知表が変わります！」のプリントを配布しますので、ご確認下さい。懇談会が有意義なものとなりますよう、よろしくお願いいたします。

８月の主な行事予定

（７月２２日現在）

８月　４日（火）図書館司書来校
　　５日（水）大掃除　１４時下校完了
　　６日（木）個人懇談会（３者）
　　古紙回収
　　７日（金）１学期終業式　１４時下校完了
　　８日（土）～１６日（日）夏休み
１７日（月）２学期始業式　１４時下校完了
１８日（火）図書館司書来校
２５日（火）図書館司書来校
　　スクールカウンセラー来校
２６日（水）代表委員会、補充学習
２８日（金）特別日課終了
３１日（月）通常日課再開

行事につきましては、諸般の事情で変更する場合があります。